

静岡大学

グリーンサイエンスカフェ

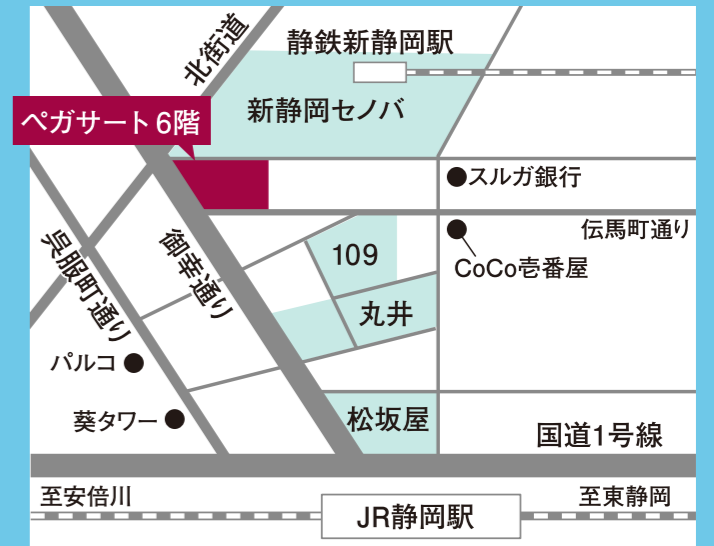
グリーン科学技術研究所

2013年に発足しました「グリーン科学技術研究所」の教員が、研究者の夢や失敗談、ときには笑いを交えて紹介します。気楽に科学の話題に耳を傾けに来てください。

申込不要

参加無料

- 日程** 4月～9月の毎月第三金曜日
- 時間** ①17:00～ ②19:00～(同様の講話を2回行います)
- 場所** B-nest 静岡市産学交流センター  
静岡市葵区御幸町3-21 ペガサート6階 プレゼンテーションルーム <http://www.b-nest.jp/>
- 定員** 100名(先着順)



4月15日(金)  
朴 龍洙

カイコは天から下った恵虫?  
～カイコはタンパク質を自由自在に作る  
最先端バイオテクノロジー工場～

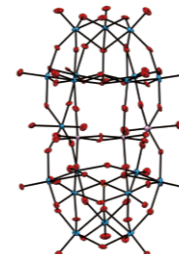
カイコがどれほど我が国の発展に貢献したのか、さらにどれ程現代のバイオテクノロジーに活躍しているのか。カイコの過去、現在、未来について紹介します。  
“カイコを見たり触ったりする「体験」も予定しています”



5月20日(金)  
加藤知香

私たちの生活に役立っている!  
-クラスター分子の構造と機能-

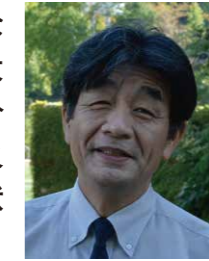
「ポリオキシメタレート」という分子を聞いたことはありますか?  
普段は目にする機会がないけれど、実はとても役に立っている物質なのです!  
これらの分子が私たちの生活にどのように関わっているのかを紹介します。



6月17日(金)  
河岸洋和

キノコが農業を変える?  
-フェアリーリング(妖精の輪)を作る  
キノコから得られた物質で作物増産-

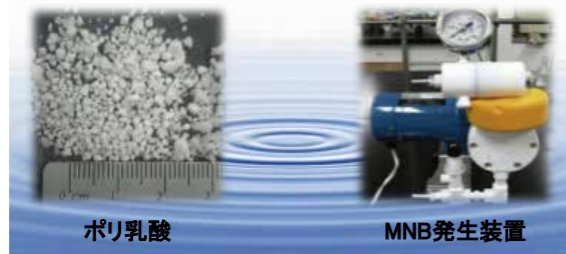
芝草が周囲より色濃く輪状に繁茂し、後にキノコが出現する「フェアリーリング」と呼ばれる自然現象があります。そのキノコからあらゆる植物の成長を調節する物質を発見しました。これらの物質は、コメやコムギなどの農作物の収量を大幅に増加させることも分かりました。約十年に及ぶこの研究の歴史、現状を紹介します。



7月15日(金)  
間瀬暢之

静岡県から発信する環境調和型ものづくり  
～生分解性ポリ乳酸や  
マイクロバブルについて～

自然に分解されるプラスチックのような環境に優しい物質や合成手法を開発しています。生分解性ポリ乳酸やマイクロバブルをキーワードとした、有機化学における研究成果を紹介します。マイクロバブルの実演も予定しています。理科好きの皆さん、是非ご参加ください。



8月19日(金)  
原 正和

植物のストレス事情

勉強、仕事、人間関係、とかくストレスの多い私たちですが、植物もまた、日々ストレスに悩まされています。植物にとってのストレスとは?  
ストレス解消の処方箋は?  
植物のストレスに関する基礎から応用技術まで、私たちが取り組む、農業の温暖化対策に関する話題を中心に紹介します。



9月16日(金)  
齋藤隆之

力学(f = ma)と生物、光  
- 光ファイバーが地球を救う! -

地球表面を構成する水、空気、岩石と光から私たちの環境を眺めるとともに、地球温暖化を抑制する対策技術と流体、光計測とを話題として、光ファイバーを使った簡単な実験を紹介します。



クマゼミとツクツクホウシ、  
どっちが簡単に採れますか?



申し込みの必要は無く、参加費無料です。  
珈琲や紅茶を飲みながら気軽にお聞き頂けます。

問合せ

静岡大学グリーン科学技術研究所 / 近藤 満 e-mail: [kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp](mailto:kondo.mitsuru@shizuoka.ac.jp)  
tel 054-238-4763 主催: 静岡大学 グリーン科学技術研究所 後援: 静岡市教育委員会